

決算審査特別委員会分科会審査状況

合併特例債残り30億円

総務文教分科会

歳入では、合併特例債の使用状況について、限度額は278億円、23年度末までに167億円を発行し、24年度は31億円を、さらに25年度以降の新市建設計画登録事業分として49億円を予定しており、差し引き約30億円が残っている。使道は今後の財政状況を勘案した中で、どう活用していくのか、既存事業の振り替えも含めて検討していきたいとのことでした。

歳出では、市民の意見を考慮して市の意思決定を行うパブリックコメントの募集期間について、事務的な都合で2週間程度となったが、今後は、実施要綱にある、おおむね3週間をきっちりスケジュールリングして事務を進めたいとのことでした。

また、家庭児童相談について、児童虐待など命にかかわることもあり、早期発見、早期対応が一番の防止であると考えているので、今後も広く市民に広報していき、いろんな手だてを使って情報が収集できるようにしたいとのことでした。

また、いじめや不登校の対策について、未然防止や発生した場合に対応する不登校児童生徒支援員やサポートネットワーク指導員をそれぞれ1人配置している。いじめについては見落としや見逃しのないよう、教師が子どもと面談したり、アンケートを取ったりして、子どもたちの心のありようを十分に見極めるよう努力しているとのことでした。

負担の大きい民生委員

市民福祉分科会

一般会計の民生委員の活動費について、世帯調査等委託料を支給しているが、仕事量が多く、さまざまな役割も与えられており、非常に負担が大きいことから、気持ちよく協力していただくには、どういう形がいいのかというところをしっかりと押さえて整備して行きたいとのことでした。

スマートウエルネス三条推進事業の知的支援基盤の設置状況について、スマートウエルネス三条推進会議を設置し、各専門分野の方々から事業の効果や影響を評価し、今後の施策のあり方に提言をいただくよう考えている

とのことでした。

小中学校体育系活動支援に対する地域指導員の活動について、スポーツのあり方検討委員会を立ち上げ、今後社会体育で見ると、ジュニアスポーツと、学校がコアな部分として見ていく部分とをきちんと分けた中で、トータルとしてのジュニア育成と支援を議論して行きたいとのことでした。

次に、介護保険事業特別会計につ

いて、介護認定の申請から判定までの期間が、国の方針のおおむね30日という期間にどうしても介護サービスを受けなければならぬ方については、申請後であれば介護認定の判定結果が出ない間であったとしても、介護サービスが受けられる柔軟な体制になっているとのことでした。

マルシェ貢献!

中心市街地活性化

経済建設分科会

中心市街地活性化事業費では、三条マルシェの効果について、空き店舗への出店数が増加したということ、市民力の強化、向上が図られたこと、5つの商店街で「三条街」という3種類のオリジナル商品の開発を行ったこ

とがあげられるとのことでした。

地域ブランド推進費では、燕三条ブランドの取り組み状況について、燕三条の製品を国内外の展示会へ出展したり、FMや燕三条Wingなどを使うイベントを行うなどのPRを行っている。燕三条地域が持つ良さを我々が再認識し、全体の取り組み状況を踏まえて引き続き燕三条地域のイメージアップ、ブランド戦略の向上に向けて取り組んで行きたいとのことでした。

新保裏館線道路改築事業の進捗状況について、現在は信越本線真下のアンダー部分の工事をJRに委託し着手しており、26年度末を目標に鋭意施工しているとのことでした。

水道事業会計では、水道料金の値上げについて、平成23年10月に策定した平成27年度までの5年間の三条市水道事業中期経営計画では、水需要の落ち込みも加味した中で期間内に事業が赤字になることはないの見込んでおり、その期間での値上げは予定していないとのことでした。



議案賛否一覧

○:議案に対して賛成 ×:議案に対して反対

議案	会派名 (下段は所属議員数)	自由	新政	新しい	清	日本	公明	無	議	
										クラブ
区分	番号	件名	10	4	4	3	2	2	1	結果
(市長提出)										
その他	議第1号	裏館小学校体育館棟改築建築本体内工事請負契約の締結について	○	○	○	※1	○	○	○	同意
	議第2号	裏館小学校体育館棟改築機械設備工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	同意

※1 西川重則議員、横山一雄議員は賛成。山田富義議員は反対。



平成24年 第4回 7月臨時会

第4回臨時会は、7月17日に開かれ、「裏館小学校体育館棟改築建築本体内工事請負契約の締結について」など契約の締結について議会の同意を求める議案2件が上程され、全て原案のとおり同意されました。

討 論

議第1号裏館小学校体育館棟改築建築本体内工事請負契約の締結について反対する。

特定の業者だけが三条市発注の工事、受注高を伸ばし、三条市の主たる物件、大型物件は特定の業者に受注が集中し、三条市お抱え業者だと思われるような存在になっている。特定の業者だけが利益を上げ、入札の公平性、透明性がない。

ある業者は、各専門業者の入札にまで参加し、低入札で自社の力を誇示し、従わせるやり方は如何なものか。これでは、弱小業者に対するいじめである。今のままでは三条市の建設業界は1社を除き、多数の会社の将来がない。

三条市は、2年連続除雪対策本部を設置し、市内の建設業者から除雪作業に大変な協力をいただいているが、現状では小規模な建設業者は、除雪機械の維持が出来ないと聞いている。

災害はいつ襲ってくるかわからない。災害復旧や除雪作業に地元の建設業者は大切であり、育成しなければならない。

インターネットで市議会の様子を配信しています

- 9月定例会本会議の様子は、録画中継でご覧いただけます。なお、録画中継は正式な会議録の公開前に、本会議での議員や市長等の発言を動画で配信するものです。
- 定例会、臨時会の本会議の様子は、生中継でご覧いただけます。
- このほかに、市ホームページで本会議および委員会等の会議録を閲覧できます。

三条市ホームページ (<http://www.city.sanjo.niigata.jp/>)

